

凡例 入力項目

台帳名	鋼管杭・鋼矢板部残存耐用年数
施設分類コード	00100
台帳ID	00800
大分類	青海ふ頭
小分類	AO
	A0010
	a0010

未チェック

入力範囲の中で記載してください。

エラー種別	背景色
必須データ未入力	
形式エラー	
数値範囲エラー	
未入力	

項目番号	項目	型	必須	入力範囲	備考	項目データ001	項目データ002	項目データ003	項目データ004	項目データ005
1	種類	文字列	○	255	単位[-]、	岸壁	岸壁	岸壁		
2	地区名・埠頭名	文字列	○	255	単位[-]、[大分類]	○○ふ頭	○○ふ頭	○○ふ頭		
3	バース名	文字列	○	255	単位[-]、	○○	○○	○○		
4	調査位置	文字列	○	255	単位[-]、	2	2	2		
5	枝番	数値	○	0	単位[-]、	1	2	3		
6	水深	数値		-1000	単位[m]、小数第2位まで	-1.5	-1.5	-1.5		
7	初期肉厚	文字列		255	単位[mm]、小数第1位まで	15.5	15.5	15.5		
8	現有肉厚測定方	文字列		255	単位[-]、	凸	凸	凸		
9	現有肉厚最小1	数値	○	0	単位[mm]、小数第2位まで	11.72	11.50	11.30		
10	現有肉厚平均1	数値	○	0	単位[mm]、小数第2位まで	12.74	12.60	12.40		
11	現有肉厚測定方	文字列		255	単位[-]、	凹	凹	凹		
12	現有肉厚最小2	数値	○	0	単位[mm]、小数第2位まで	11.69	11.60	11.55		
13	現有肉厚平均2	数値	○	0	単位[mm]、小数第2位まで	12.45	12.40	12.30		
14	現有肉厚測定方	文字列		255	単位[-]、					
15	現有肉厚最小3	数値	○	0	単位[mm]、小数第2位まで					
16	現有肉厚平均3	数値	○	0	単位[mm]、小数第2位まで					
17	現有肉厚測定方	文字列		255	単位[-]、					
18	現有肉厚最小4	数値	○	0	単位[mm]、小数第2位まで					
19	現有肉厚平均4	数値	○	0	単位[mm]、小数第2位まで					
20	腐食測定方向1	文字列		255	単位[-]、					
21	腐食腐食量1	数値	○	0	単位[mm]、小数第3位まで	2.910	3	3.15		
22	腐食平均腐食速	数値	○	0	単位[mm/年]、小数第3位まで	0.063	0.065	0.068		
23	腐食測定方向2	文字列		255	単位[-]、					
24	腐食腐食量2	数値	○	0	単位[mm]、小数第3位まで					
25	腐食平均腐食速	数値	○	0	単位[mm/年]、小数第3位まで					
26	腐食測定方向3	文字列		255	単位[-]、					
27	腐食腐食量3	数値	○	0	単位[mm]、小数第3位まで					
28	腐食平均腐食速	数値	○	0	単位[mm/年]、小数第3位まで					
29	腐食測定方向4	文字列		255	単位[-]、					
30	腐食腐食量4	数値	○	0	単位[mm]、小数第3位まで					
31	腐食平均腐食速	数値	○	0	単位[mm/年]、小数第3位まで					
32	残存耐用年数	数値	○	10000	単位[年]、	120	115	107.333		
33	判定	コード		HANTEILV	単位[-]、ABCD	B	B	B		
34	備考1	文字列		255	単位[-]、					
35	備考2	文字列		255	単位[-]、					
36	備考3	文字列		255	単位[-]、					

数値が1000以上となる場合、
「, (カンマ)」は不要です。

・この項目(必須が「○」の項目)は必ず記載してください。
・大分類、小分類が複数にまたがる場合は、データを分けて記載してください。
(既存ファイルへのシート追加は行わず、別ファイルで作成してください。)
・同じ記載が並ぶ場合は、枝番に異なる番号を記載するか、バース名に「○○-2」などを記載してください。